

サービスから見たIPアドレスの需要予想

 SoftBank BB

鶴巻 悟

まずはJPに限定して現状のおさらいから。。。。

SoftBank BB

□ インターネットユーザ

✓ 約3030万人 (世帯普及率 63.1%)

□ 内、ブロードバンドユーザ

✓ 約2147万人 (世帯普及率 44.7%)

平成17年9月末現在

Source: 総務省報道資料

http://www.soumu.go.jp/s-news/2005/051129_3.html

□ JPでのIPv4アドレス取得総数

✓ 約1.1億 (ざっくり /8 x 7個)

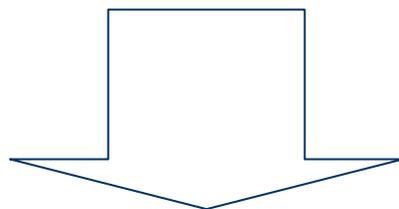
JPNIC割り振り + APNIC直割り振り + Early Registrationアドレスの総数

Source: <http://ftp.apnic.net/stats/apnic/delegated-apnic-latest>

既存サービスのアドレス需要

□ 既存サービスの拡大

- ✓ とはいえ、世帯普及率 100%はありえないでしょ
- ✓ 低速 高速回線への移行組もいるだろうし



□ 現在の1.5倍程度のアドレスがあれば、既存サービスは継続できそう(な気がする)

- ✓ /8 x 4 個あれば大丈夫？

新規サービスのアドレス需要

□ サービスというよりはフレームワーク

- ✓ NGNだったり
- ✓ FMCだったり

□ 音声系をFull IP化しようとする。。。

- ✓ 固定電話 約5000万回線 (N社のみ)
- ✓ 携帯 + PHS 約9000万回線

□ じゃ、1.4億個で足りませんか？

- ✓ 各社のForecastの合計は、実需用を必ずオーバシュートするでしょう

で、結局アドレスいくつ必要？

SoftBank BB

□ 既存 + 新規を考えると、JPで必要なIPv4アドレスは、

/8 x 12 個くらいですかねえ (^_^;

□でもこれは日本だけの需要予想です！

✓中国の人口って何億人でしたっけ？

✓インドもあるし

✓アフリカは？

...

□ 既存サービスはともかく、新規サービス/フレームワークをIPv4 Global IPで推進するのは難しいでしょう

- ✓ いや、今年中にアドレスがつつり取得して、ネットワーク作り上げてしまうという手もありますが。。

□ 好むと好まざるとに関わらず、IPv6でのサービス提供を考えるべき状況です

- ✓ ネットワークよりも上位レイヤの対応がキモ？



SoftBank **BB**